

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはございません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーやパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご一読ください。



こちらから
ご覧いただけます↓

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

①運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合には二つノミクラス、鉄道は普通車を利用します。)

②送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金

③宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)

④食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金

⑤添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用

⑥観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等

⑦航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金

⑧団体行動時の必要な心付け

⑨旅行日程中の海外の空港税、同空港税、同空港利用料

⑩その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの

(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

(1)超超過荷物料金(荷物の重量・容量・個数等を超える分について)

(2)個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金

(3)渡航手続関係費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)

(4)お一人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」

(5)日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税

(6)港湾利用料、政府関連税等

(7)燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1)部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。

また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。

当社ではバスアブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

(2)可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載について

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアーエリア内やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュールおよび上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあります。また、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00 08:00 12:00 16:00 18:00 22:00

朝 午前 午後 夕刻 夜 深夜

●日程表中のマークについて

■観光について ①=入場観光 ②=下車観光 ③=ユネスコ世界遺産

■お食事 朝=朝食 (原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアーハイブの関係で簡素なボックス・ブレックファースト等となる場合もございます) 暮=昼食 夕=夕食 タ=夕食 (軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、など) な=旅行中に旅館にご用意しております。また、ツアーハイブの関係で簡素なボックス・ブレックファースト等のお食事となる場合もございます) 機内食 □=食事なし ■■■■■: +=航空機 □=バス □=列車 □=自動車 □=船 □=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけよう、ツアーや記した写真を掲載するに努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただけたためのものです。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内

容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定旅行書(最終旅行日程表)及

び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年5月1日現在

の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施

WEBもどうぞ ワールド航空

https://www.wastours.jp

□ 東京支店 TEL : 03-3501-4111 東京千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリニビル 4階 TEL 100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL : 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前3ビル29階 TEL 530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 茂樹

□ 名古屋支店 TEL : 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 TEL 460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 范朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業者201号

営業時間／月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員 旅行業公正取引 協議会員

検索

検索

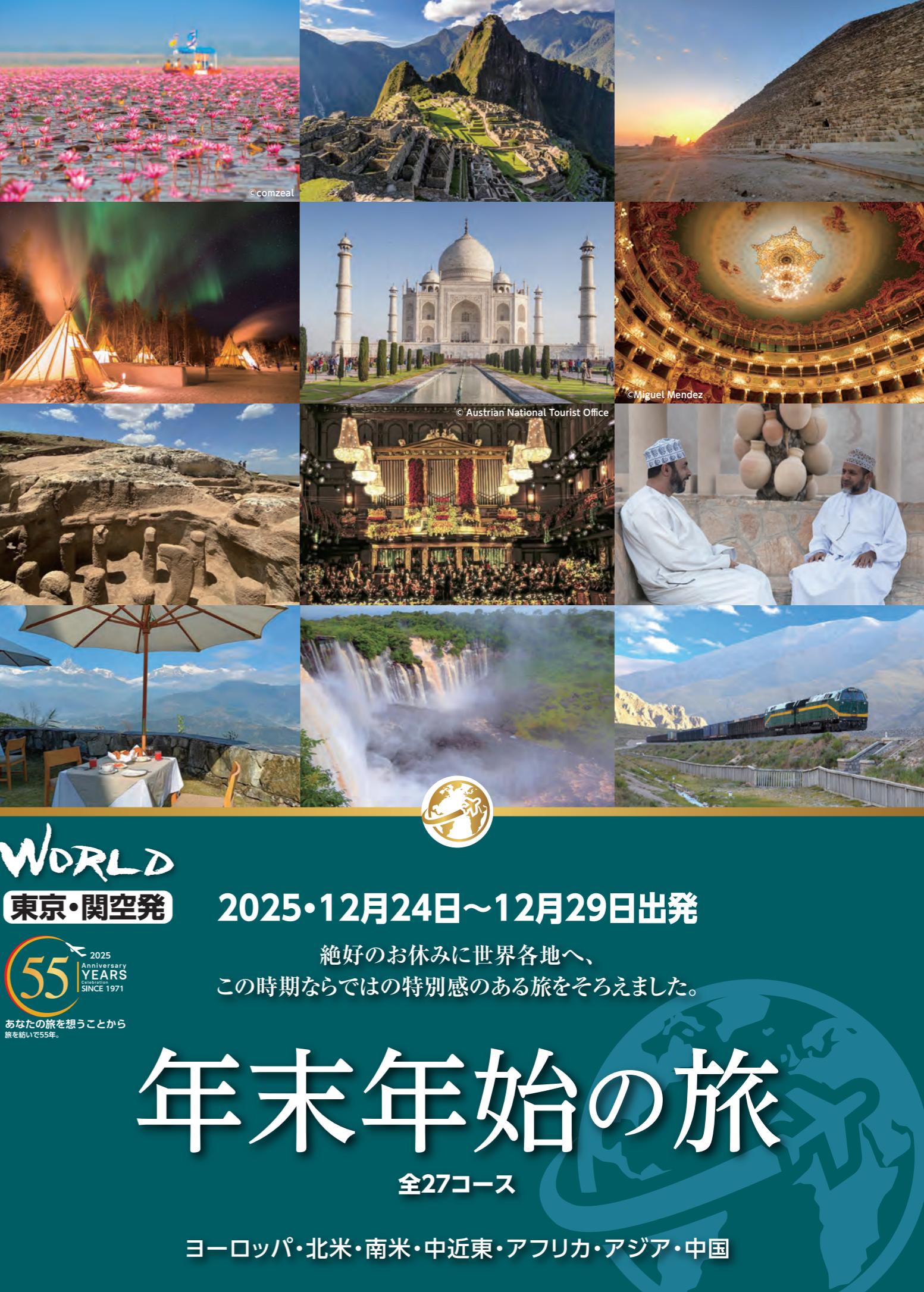
検索

検索

検索

検索

検索



世界遺産の2大石窟を訪ねる
ムンバイ名門ホテルと
エローラ・アジャンタの旅 8日間



エローラ石窟 カイラーサナータ寺院は、ヒンドゥー教寺院の中で最大規模。代々の王が100年の歳月をかけて完成させた「石影」寺院です

ここにご注目。旅のポイント

- 世界遺産エローラ・アジャンタの両石窟をじっくりとご案内いたします。
- 世界中のVIPを受け入れてきたムンバイ随一の名門ホテル「ザ・タージマハル・パレス」に2連泊します。
- 西インドの聖地ナーシクに宿泊しインド屈指のワイナリーも訪ねます。

ツアープランナーより

インド各地、特にデカン高原に多く築かれた石窟寺院。中でも規模、歴史、仏教美術史上の最高峰と呼べるのが「アジャンタ」。仏教が発祥した紀元前から紀元後まで、仏教に帰依した王朝が残した寺院群は頑丈な玄武岩に穿たれ、往時の繁栄ぶり、歴史の変遷を今に伝えます。一方、「エローラ」は仏教のほか、ヒンドゥー、ジャイナ寺院と3つの宗教の寺院が一同に会します。時代はアジャンタより下ったため進化した寺院のダイナミックさや宗教や時代によって違う寺院建築がご覧いただけます。旅の締めくくりはムンバイを訪ね、エレファンタ島のヒンドゥー石窟寺院も訪問。宿泊は歴史ある名門「タージマハル・パレス」で、新年の幕開けを優雅に迎えます。

ツアーオの見どころ

ムンバイ随一の名門ホテル
「ザ・タージマハル・パレス」に2連泊

ゲートウェイ・オブ・インディア(インド門)の前に建つ、ムンバイを代表するホテル。旅の締めくくりの2泊を優雅にお楽しみください。(ご宿泊は、新館・タワーウイングとなります)



ザ・タージマハル・パレス(左)、右奥がタワー棟

西インドの聖地
ナーシク

街の中心を総延長1500キロの大河、ゴダワリ川が流れベナレスと並びヒンドゥー教の聖地。ベナレスとは趣を異にするゴダワリ巡礼の沐浴の様子をご覧いただきます。



ゴダワリ川の沐浴の様子



利用予定航空会社: エア・インディア ツアーコード: IN124T		
集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港集合・8日間】 12月26日(金)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,178,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥170,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間: 日本発着の国際線区間に適用(羽田~デリー間)		
燃油サーチャージ別途目安: ¥17,600・4月1日現在		
地方発着追加代金	大阪・名古屋~東京、片道 ¥5,000	各付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。
	福岡・札幌~東京 片道 ¥10,000	

日数	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港11:50発 → デリー 17:25 着	午前、羽田空港よりエア・インディア直行便にてデリーへ。着後、空港近くのホテルにチェックインします。 (デリー近郊泊) □機□	
2	デリー 05:00 発 → オーランガバード 07:00 着	朝、国内線にて、オーランガバードへ。着後、ホテルにて休憩。 午後、オーランガバードの観光へ。○ビービー・カ・マクバラー、●オーランガバード石窟を観光します。 【2連泊】(オーランガバード泊) 朝夕	
3	オーランガバード (アジャンタ石窟)	終日、世界遺産●アジャンタ石窟の見学を楽しめます。じっくり時間かけて専門ガイドとともに、アジャンタ石窟を見学します。 (オーランガバード泊) 朝夕	
4	オーランガバード 08:00 発 → ナーシク 17:00 着	午前、世界遺産●エローラ石窟へ。着後、世界最大規模の石窟寺院カイラーサナータ寺院など、仏教・ヒンドゥー教・ジャイナ教の寺院を巡ります。 午後、ヒンドゥー教の聖地ナーシクへ。 着後、インド最大級のワイナリー、●スーラ・ヴィンヤーズを見学。夜、ホテルにチェックイン。 (ナーシク泊) 朝夕	
5	ナーシク 10:00 発 → ムンバイ 17:00 着	午前、「西のベナレス」とも呼ばれる聖地ゴダワリ川の沐浴風景をご覧ください。 その後、専用バスにてムンバイへ。 夕刻、インドを代表する名門ホテル「ザ・タージマハル・パレス」にチェックイン。 【2連泊】(ムンバイ「ザ・タージマハル・パレス」泊) 朝夕	
6	ムンバイ (エレファンタ島)	午前、○ゲートウェイ・オブ・インディアより船にて回●エレファンタ島の石窟群を見学。 午後、自由行動。アフタヌーンティー(実費)や、ヘルテージツアーナーなどホテルライフをお楽しみください。 (ムンバイ「ザ・タージマハル・パレス」泊) 朝夕	
7	ムンバイ 16:00 発 → デリー 18:15 着 デリー 20:20 発 →	午前、世界遺産●チャトラバティー・シヴァージー・ターミナスや周辺の回ヴィクトリアン・ゴシックとアール・デコの建築群を訪ねての町歩き、●チャトラバティー・シヴァージー・マハラージ・ヴァツ博物館へご案内します。 夕刻、航空機にてデリーへ向かいます。 夜、航空機を乗り継ぎ帰国途へ。 (機中泊) 朝夕	
8	羽田空港 07:55 着	朝、羽田空港に到着。着後、解散。 機□□	

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員: 10名様 ■食事: 朝食6回、昼食5回、夕食5回 ■添乗員: 羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行いたします。 ■パスポート必要残存有効期間: 入国時6ヶ月以上 ■パスポート査証未使用欄: 2ページ以上 ■査証代実費: 3,900円(2025年3月現在) ■査証取得手数料: 6,600円(税込) ■査証用写真: 1枚縦5cm × 横5cm。カラー写真、背景は白色。前の顔(頭からあごまで)サイズが2.5cm ~ 3.5cm。目の位置から写真の底面までは2.9cm ~ 3.5cm。正面向き、顔や背景に影の無いもの。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。3ヵ月以内に撮影されたもの。肩のライン(肩から上)がはっきりしたものの。 ■パスポートのカラーコピーをお預かりします。

ご宿泊ホテル

- デリー近郊(空港近郊): ラマダ・バイ・ウインダム・グルガオン・セントラル
- オーランガバード: レモン・ツリー・ホテル・オーランガバード
- ナーシク: ゲートウェイ・ナーシク
- ムンバイ: タージマハル・パレス(新館・タワーウイング)

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めていますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

ホテルアンナプルナ・ビューに3連泊
【関空発】ヒマラヤの絶景と
エベレストマウンテンフライト 7日間



ホテル アンナプルナ・ビューより、刻々と変わりゆくヒマラヤの絶景を心ゆくまでご堪能ください

ここにご注目。旅のポイント

- 「ホテル アンナプルナ・ビュー」に3連泊。2026年の初日出はヒマラヤの名峰とともに。
- 世界の屋根・エベレストを間近に眺める絶景マウンテンフライトをお楽しみください。
- カトマンズでは「ハイアット・リージェンシー・カトマンズ」にご宿泊いただきます。

ツアープランナーより

乾季のベストシーズンに、ヒマラヤを望むサランコットの丘に建つ「ホテル アンナプルナ・ビュー」に3連泊。客室バルコニーから眼前にマチャプチャレ(6993メートル)の優美な姿が開け、アンナプルナ山群(最高8091メートル)や西にはダウラギリ峰(8167メートル)、東には日本にはなじみ深いマナスル峰(8163メートル)を遠望。世界にわずか14座しか存在しない8000メートル級の高峰のうち3峰を、目の前にご覧いただけます。ロープウェイも完成しさらに便利になった、まさに「世界を代表する絶景ホテル」です。エベレストを間近に望む遊覧飛行へもご案内します。

ツアーオの見どころ

人気のマウンテンフライトで
世界最高峰エベレストを間近に

世界最高峰の山々を間近にご覧いただけことで人気の高い、エベレスト遊覧飛行をプログラムに組み込みご案内します。雪を頂き輝く「世界の屋根」ヒマラヤを体感いただける約1時間のフライトです。



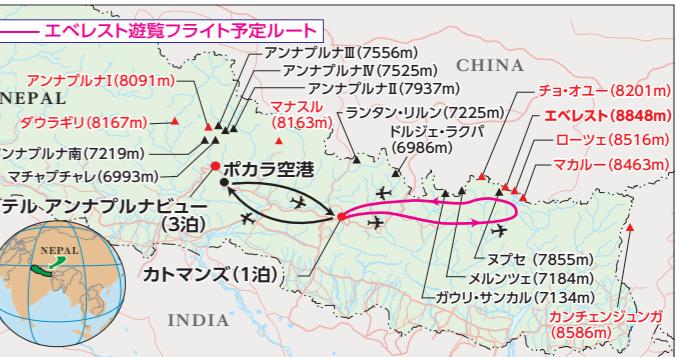
マウンテンフライトの機内から見たエベレスト

カトマンズでは「ハイアット・リージェンシー・カトマンズ」に宿泊

カトマンズの宿泊ホテルは、「ハイアット・リージェンシー・カトマンズ」を利用します。ネパール様式の外観を持つカトマンズを代表するホテルです。ごゆっくりお過ごしいただけます。



ハイアット・リージェンシー・カトマンズ



利用予定航空会社: マレーシア航空	ツアーコード: IH101Q
集合・日数・出発日	旅行代金
ホテル アンナプルナナビュー デラックスルーム(43m ²)利用	
【関西空港集合・7日間】 12月29日(月)	エコノミークラス利用 ¥485,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります)	ビジネスクラス利用 ¥835,000
ビジネスクラス利用区間: 関西空港~クアラルンプール~カトマンズ間往復	
燃油サーチャージ別途目安: 旅行代金に含まれております。	
ホテル アンナプルナ・ビュー スイートルーム追加料金: ¥72,000(1部屋3泊)	
※部屋数(4室のみ)に限りがございますのでお早めにご申し込みください。	

各地からの 参加プラン	【福岡】追加代金: ¥15,000 (往復国内線、前泊ホテル代) 【名古屋】追加代金: ¥15,000 (往復新幹線、特急はるか、前泊ホテル代) ※但し付帯条件がございます。詳しくは最寄りの支店の窓口へお問い合わせください。
日数	訪問地
1	関西空港09:55発 クアラルンプール15:55着
2	クアラルンプール09:20発 カトマンズ12:00着 カトマンズ午後発 ボカラ午後着
3	ホテル アンナプルナ・ビュー (ノーダラの丘)
4	ホテル アンナプルナ・ビュー (カトマンズ)
5	ボカラ午前発 カトマンズ午前着
6	(エベレストフライト) カトマンズ13:00発 クアラルンプール20:10着 クアラルンプール22:40発
7	関西空港05:40着

関西空港より、航空機にてクアラルンプールへ。
着後、クアラルンプールの空港内ホテルへ。
(クアラルンプール空港泊) □機夕

クアラルンプール空港より、航空機にてカトマンズへ。
航空機を乗り換え、国内線にてボカラへ。
ボカラ着後、●ヒマラヤ山岳博物館を観光します(注1)。
午後、ロープウェイにて、ホテル アンナプルナ・ビューのあるサランコットの丘へ(スーツケースなどの荷物は別送します)。
本日より、ホテル アンナプルナ・ビューに3連泊で滞在します。
夕刻、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの夕景を観賞しながらのティータイムをお楽しみください(注2)。

【3連泊】(ホテル アンナプルナ・ビュー泊) 朝機機

早朝、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの日の出を観賞します(注2)。午前、ノーダラの丘への軽ハイキングをお楽しみください。
午後、自由行動。絶景ホテルでの滞在をお楽しみください。
夕刻、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの夕景を観賞(注2)。
(ホテル アンナプルナ・ビュー泊) 朝□夕

早朝、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの日の出を観賞します(注2)。終日、自由行動。ロープウェイを利用して、ペワ湖周辺の散策などもお楽しみいただけます。
夕刻、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの夕景を観賞(注2)。
(ホテル アンナプルナ・ビュー泊) 朝□夕

早朝、ホテルのテラスより、雄大なヒマラヤの日の出を観賞します(注2)。午前、国内線にてカトマンズへ。
着後、カトマンズ市街パクダブル、目玉寺院として知られる○ボダナトにご案内します。その後、ハイアット・リージェンシーにチェックイン。
(カトマンズ泊) 朝□夕

朝、エベレストマウンテンフライトをお楽しみください。(注3)
午後、航空機にてクアラルンプールへ。
着後、航空機を乗り換え帰国途へ。
(機中泊) 朝機機

(注1)ネパール国内線はフライトスケジュールの遅延、変更が頻繁にございます。状況に応じて、山岳博物館の観光を3日目もしくは4日目の自由行動の際にご案内させていただく場合もございます。
(注2)天候によりエベレストがご覧いただけない、またはフライトが欠航となることがあります。欠航の場合はフライト代を返金いたします。

ご旅行条件とご注意	■最少催行人員: 10名様 ■食事: 朝食5回、昼食1回、夕食5回 ■添乗員: 関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間: 帰国時6ヶ月以上 ■バスポート査証未使用欄: 連続2ページ以上 ■査証代実費: 5,000円(2025年3月現在) ■査証取得手数料: 6,600円(税込) ■査証用写真: 1枚縦4.5cm × 横3.5cm。カラー写真、背景は白色。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。6ヵ月以内に撮影されたもの。 ■パスポート本体をお預かりします。 ■クレジットカード付帯海外旅行保険だけではまかねえ可能性が高い地域の為、外務省より海外旅行保険加入

カトマンズ直行便ビジネスクラス利用

ヒマラヤの絶景と エベレストマウンテンフライト 6日間



マウンテンフライトの機内から見たエベレスト(イメージ)※注2、注3

ここにご注目。旅のポイント

- 「ホテル アンナプルナ・ビュー」に3連泊。2026年の初日の出はヒマラヤの名峰とともに。
- 世界の屋根・エベレストを間近に眺める絶景マウンテンフライトをお楽しみください。
- カトマンズでは「ハイアット・リージェンシー・カトマンズ」にご宿泊いただきます。
- ビジネスクラス直行便を利用します。

ツアープランナーより

乾季を迎える年末年始は、ヒマラヤがきれいに見える好適シーズン。サランコットの丘に建つ「ホテル アンナプルナ・ビュー」に3連泊、世界にわずか13座しかない8000メートル級の高峰3峰を心ゆくまでご覧ください。客室バルコニーから眼前にマチャプチャレ(6993メートル)の優美な姿が開け、アンナプルナ山群(最高8091メートル)や西にはダウラギリ峰(8167メートル)、東には日本にない深いマナスル峰(8163メートル)を遠望。2026年の幕開けはサランコットの丘に滞在ですので、印象的な新年の始まりとなることを期待しています。あわせて、世界最高峰エベレストや8000メートル級の4峰を間近に眺める遊覧飛行も。ネパールでしか味わえない「絶景」をお楽しみください。尚、利用するカトマンズ直行便ネパール航空のビジネスクラスは、世界中で取り合いとなりますので、お早目のご検討をお願い申し上げます。

ツアーアの見どころ

ヒマラヤの名峰を望む「ホテル アンナプルナ・ビュー」



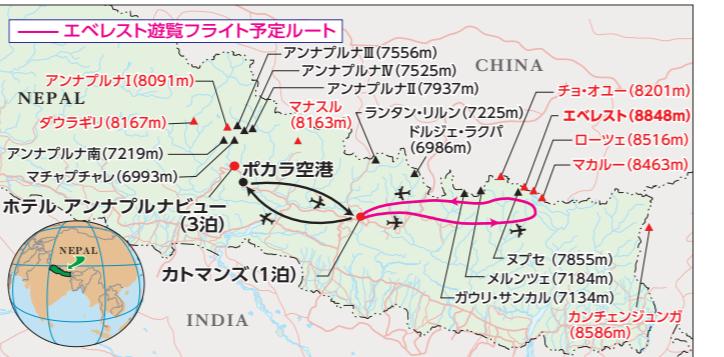
全室ヒマラヤビューのお部屋(添乗員撮影)

テラスでの朝食も可能です



屋上テラスからのヒマラヤ(添乗員撮影)

雲海から浮かび上がる日の出(添乗員撮影)



利用予定航空会社: ネパール航空

集合・日数・出発日

【成田空港集合・6日間】12月29日(月)
ホテルアンナプルナビュー デラックスルーム(50m)利用

ツアーコード: IH014T

旅行代金

ビジネスクラス利用
¥698,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥55,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間: 成田→カトマンズ間往復

燃油サーチャージ別途目安: ¥12,000: 4月1日現在

ホテルアンナプルナビュー スイートルーム追加料金: ¥72,000(1部屋3泊)

※部屋数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。

地方発着追加代金
大阪・名古屋～東京 片道 ¥5,000
福岡・札幌～東京 片道 ¥10,000

（お支店へお問い合わせください）

日数・出発日

【成田空港集合・8日間】12月27日(土)

ビジネスクラス利用区間: 日本発着の国際線区間に適用(成田空港～コロンボ間の往復)

燃油サーチャージ込みの旅行代金です



利用予定航空会社: スリランカ航空

集合・日数・出発日

【成田空港集合・8日間】

12月27日(土)

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間: 日本発着の国際線区間に適用(成田空港～コロンボ間の往復)

燃油サーチャージ込みの旅行代金です

地方発着追加代金
大阪・名古屋～東京 片道 ¥5,000
福岡・札幌～東京 片道 ¥10,000

（お支店へお問い合わせください）

日数・出発日

【成田空港集合・8日間】

12月27日(土)

ビジネスクラス利用
¥498,000

（お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります）

ビジネスクラス利用区間: 日本発着の国際線区間に適用(成田空港～コロンボ間の往復)

燃油サーチャージ込みの旅行代金です

ツアーコード: IN192T

5つの世界文化遺産を訪問

癒しの島・スリランカ周遊と アーユルヴェーダ体験の旅 8日間



ジェフリー・パワが初期にデザインしたホテル「ジェットウイング・ラグーン・ウェルネス」

ここにご注目。旅のポイント

- パワが手掛けたアーユルヴェーダ・ホテルに3連泊し、スリランカの伝統医学アーユルヴェーダを2回体験。
- シギリヤに2連泊し、文化三角地帯にある5つの世界文化遺産にご案内します。
- スリランカー有名な世界遺産シギリヤ・ロックは朝の時間帯に訪ねます。

ツアープランナーより

インド洋に浮かぶ島国スリランカ。小国ですが、世界文化遺産を6つ擁する見どころに溢れた旅先で、このたびは中心部の文化三角地帯に点在する古都や聖地など、仏教に関連した5つの世界文化遺産にご案内します。これまで史跡巡りに特化していましたが、世界遺産の訪問を最初の3日間に集約し、次の3日間でもうひとつの魅力「アーユルヴェーダ」をご体験ください。宿泊は、熱帯建築家の巨匠ジェフリー・パワがデザインした「ジェットウイング・ラグーン・ウェルネス」。専門医とセラピストを配したホテルに連泊し、近年、医療ツーリズムから注目されるアーユルヴェーダで、年の瀬から新年にかけての特別な時期に心身をリフレッシュ。精神と心を整える癒しの3日間をご体験ください。

ツアーアの見どころ

文化三角地帯を訪ねスリランカの古都・聖地へ

スリランカの主要な見どころのひとつは、仏教とゆかりのあるシンハラ王朝の古都と聖地です。シンハラとはライオンを意味する、現在もスリランカの人口の7割を占める佛教徒の主要民族です。アヌラーダプラはシンハラ王朝最古の都。インドで仏教を篤く保護したアショカ王の娘が

もたらした釈尊ゆかりの菩提樹の分け木が残る聖地です。その後、都はポロンナルワ、キャンディへと移り、王権の象徴である仏歯は現在キャンディの仏歯寺に安置されています。このたびは、世界遺産に登録されている古都を巡ります。



世界遺産シギリヤ・ロックは朝の時間帯に訪問



世界遺産の寺院、キャンディ仏歯寺

ご宿泊ホテル

■コロンボ: グランベル・ホテル・コロンボ

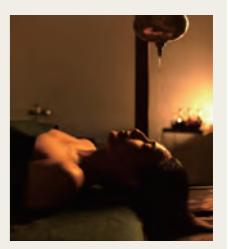
■シギリヤ: アリヤ・リゾート・スパ

■ネゴンボ: ジェットウイング・ラグーン・ウェルネス

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

人生を豊かに健康に生きる知恵 アーユルヴェーダ

アーユルヴェーダとはサンスクリット語で、「生命の科学」と訳されます。歴史は古く紀元前5世紀頃にまで遡る、ヴェーダ(聖典)に基づくインドの伝統的な医療。医師となるにはインドとスリランカでは国家資格が必要です。火と水と風の性質のバランスがとれないと健康と考え、施術や食事、ヨガなどによってバランスを整えていきます。全身にオイルを塗りこんだり、額にオイルを垂らしたりといった施術が知られています。



2つの名門コロニアルホテルで優雅に楽しむ 魅惑のマレーシア とておきの休日 7日間



「イースタン&オリエンタル・ホテル」 本館ヘリテージウイング

ここにご注目。旅のポイント

- マレーシアを代表する2つの英国コロニアルホテルに連泊。優雅な時間をお過ごしください。
- 「ザ・マジェスティック・ホテル」では本格的な英国式アフタヌーンティーもお楽しみいただけます。
- コロニアル文化を伝える世界遺産ジョージタウン（ペナン島）を人力三輪車でゆっくり散策。

ツアープランナーより

日本との時差は1時間と少なく、冬にも温暖な気候のマレーシア。気軽に訪れられ、優雅なホテルライフが楽しめるところから人気の行き先です。マレー半島やペナン島はイギリス統治の影響から各地に英国調の格式あるホテルが多く、その良質なサービスで日本やヨーロッパの人々、著名人をもてなしてきました。このたびは年末年始の人気のシーズンに、首都クアラルンプールと世界遺産ジョージタウンを有するペナン島にて、格式ある名門ホテルの客室を確保することができました。年明けはペナン島の「イースタン&オリエンタル・ホテル」にて迎えます。マレー、華人、インド、イスラム、英國調の多様な歴史・文化が凝縮されたジョージタウンの散策、優雅なホテルでのゆったりとした滞在をお楽しみください。



マレーシアを代表する2つの英国式コロニアルホテルに連泊滞在

1932年創業、世界の要人が時を過ごした
「ザ・マジェスティック・ホテル」

クアラルンプール：ザ・マジェスティック・ホテル・クアラルンプール

英国統治時代に開業。世界各国の王族、要人たちをもてなし、質の高いホスピタリティを現代に受け継ぐマレーシアを代表するホテルです。本格的な英国式アフタヌーンティーもお楽しみください。



90年の歴史を誇る本館マジェスティックウイング(手前)と新館タワーウイング(奥)

プトラジャヤ：パレス・グランデ・ホテル

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めていますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：マレーシア航空		ツアーコード：SE281T	
集合・日数・出発日	旅行代金		
【成田空港集合・7日間】 12月28日(日)		エコノミークラス利用 ¥558,000	ビジネスクラス利用 ¥1,008,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：成田～クアラルンプール間の往復（日本発着の国際線区間のみ適用）			
燃油サーチャージ別途自安：¥31,000：5月1日現在			
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 ¥10,000	但し条件がございますので各店へお問い合わせください。	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:05発 クアラルンプール17:00着	成田空港より、マレーシア航空直行便にてクアラルンプールへ。着後、市内中心部の名門ブリティッシュ・コロニアルホテル「ザ・マジェスティック・ホテル」（タワーウイングのデラックスルーム）にチェックイン。夕食はホテルにてご用意しました。 【2連泊】（クアラルンプール泊）□機タ	
2	クアラルンプール (アフタヌーンティー)	午前、バスにて○ペトロナスツインタワー（高さ452メートル）の見学や、近代的な「KLCC（クアラルンプールシティセンター）」の車窓観光の後は、ムルデカ広場や、○歴史建築（国立織物博物館、クアラルンプール図書館、セントマリー聖堂）を訪ねます。午後のひとときは、名物のアフタヌーンティーをホテル内のコロニアル・カフェでお楽しみください（注1）。 （クアラルンプール泊）朝夕タ	
3	クアラルンプール 10:00発 ペナン島ジョージタウン 15:30着	出発まで、ゆっくりとお過ごしください。 午前、バスにて北上し、ペナン島ジョージタウンへ。 午後、ペナン島を代表する名門ホテル「イースタン&オリエンタル・ホテル」（スタジオスイートの客室）にチェックイン。 夕食は、ホテル内のレストランにてご用意しました。 【3連泊】（ペナン島ジョージタウン泊）朝夕タ	
4	ペナン島ジョージタウン	午前、ペナン島独特の人力三輪車トライシヨーに乗り、○ジョージタウンの散策観光へ。イギリス統治時代の面影が色濃く残るエリア、○ビーチストリート、○リトルインディア、○チャイナタウンなどをご案内します。 午後は、ジョージタウンの散策や優雅なホテルライフでゆっくりお過ごしください。 （ペナン島ジョージタウン泊）朝夕タ	
5	ペナン島ジョージタウン	朝、ご希望の方は、初日の出のビュースポットにご案内します。（注2） 終日、自由行動です。ゆっくりとホテルライフをお楽しみください。 夕食はホテル内レストランにてお召し上がりください。 （ペナン島ジョージタウン泊）朝夕タ	
6	ペナン島ジョージタウン 10:00発 ペトラジャヤ 10:00着	出発まで、ゆっくりとお過ごしください。 バスにて、翌朝の出発に備え、空港近くのプトラジャヤのホテルへ向かいます。 （プトラジャヤ泊）朝夕タ	
7	ペトラジャヤ 09:40発 成田空港17:30着	午前、航空機にて帰国の途へ。 夕刻、成田空港に到着。着後、解散。 【機】	

（注1）午後のアフタヌーンティーは、便宜上、パンフレットの表記では昼食（軽）マークとして記載しております。
（注2）天候により、ご覧いただけない場合がございます。

ご利用条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食3回、夕食5回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：入国時6ヶ月以上 ■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要



昔ながらの雰囲気を大切に残しながらも快適な設備を備えた全室スイートの高級ホテルです。

豊かな自然の中で動植物との出会いも楽しむ ボルネオ島の大自然と 不思議のブルネイ王国の旅 6日間



黄金のモスクと水上集落の対比がユニークなブルネイ

ここにご注目。旅のポイント

- 世界自然遺産キナバル国立公園の魅力を存分にお楽しみいただけます。
- ブルネイ王国のユニークで異国情緒溢れる景観をご覧いただけます。
- ナイトマーケット散策にも便利な立地に建つ「ル・メリディアン・コタキナバル」に2連泊。

ツアープランナーより

グリーンランド、ニューギニアに次ぐ世界第3位の面積の島ボルネオ島は、マレーシア、インドネシア、ブルネイの3カ国から成り、多様で貴重な自然の宝庫として知られています。このツアーでは北部のマレーシア領にある世界遺産キナバル山の雄姿を眺めたり、キャノピーウォークを歩いたりと、島の大自然をお楽しみいただけます。また世界でも屈指の裕福な国と称えられるブルネイ王国では、その豊かさを象徴する黄金のモスクを見学し、夜のライトアップされた姿をご覧いただけます。アジア最大の水上集落訪問やマングローブ・ジャングルクルーズなど、ユニークな見どころへご案内します。短い日数でも魅力が盛りだくさんのボルネオ島とブルネイ王国の旅へぜひお出かけください。

ツアーアの見どころ

キナバル国立公園の魅力を 存分にお楽しみください

東南アジア最高峰キナバル山の麓に広がる国立公園では、ランやウツボカズラなどユニークな熱帯植物が植生しています。キャノピー（林冠）ウォークなどを通してボルネオ島の大自然にふれていただけます。



ジャングルの中を進むキャノピーウォーク

自然に近い環境を残す ロッカウイ・ワイルドライフ・パーク

もともと森だった場所に手つかずのエリアが残る自然豊かな州立動物園で、こちらに暮らしている動物の半数が島の固有種です。オランウータンやマレートラ、ボルネオゾウなど多様な動植物との出会いをお楽しみください。



「森の人」と呼ばれるオランウータン（イメージ）



利用予定航空会社：ロイヤルブルネイ航空		ツアーコード：SE904T
集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・6日間】 12月28日(日)	エコノミークラス利用 ¥468,000	ビジネスクラス利用 ¥818,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途自安：燃油サーチャージは不要です：4月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11:45発 バンダルスリブガワン17:15着	午後、成田空港よりロイヤルブルネイ航空にてバンダルスリブガワンへ。着後、ホテルへ。	【2連泊】（ブルネイ・バンダルスリブガワン泊）□機タ
2	バンダルスリブガワン	午前、アジア最大の水上村（カンボン・アイル）をボートと徒歩で巡ります。人々の生活ぶりが見られる。民家訪問も楽しめます。ブルネイ川を南下するマングローブ・ジャングルクルーズでは、テングザルやワニに遭遇できるかもしれません。（注）午後、ブルネイの首都バンダルスリブガワンの観光へ。 ●ロイヤル・レガリア、○ボルキア・モスク（ニューモスク）、○オマル・アリ・サイフディン・モスク（オールドモスク）を訪れます。夜、ライトアップされたモスクをご覧ください。 （ブルネイ・バンダルスリブガワン泊）朝夕タ	
3	バンダルスリブガワン （テンブロン地区）	終日、太古の森テンブロン地区へ小旅行です。手つかずの原始熱帯雨林の中、ボルネオの大自然を満喫します。午食は河畔のロッジでてお召し上がりください。	
4	コタキナバル (キナバル自然公園)	午後、河畔にてコタキナバルへ。 ご宿泊はコタキナバル市内中心部、ナイト・マーケットやクラフト・マーケットが至近距離にある、「ル・メリディアン・コタキナバル」に連泊です。 （2連泊）（コタキナバル泊）朝夕タ	
5	コタキナバル 午前発 ロッカウイ・ワイルドライフ・パーク	本日は、東南アジア最高峰のキナバル山（標高4095m）の麓に広がる、キナバル国立公園の観光です。1500種以上の野生の植物で知られる公園内では、様々な固有種がみられる。山岳植物園やキャノピー・ワーカー、ボーリング温泉にもご案内します。（注）午前、ロッカウイ・ワイルドライフ・パークへ。 オランウータンやボルネオ象、マレートラなど独自の生態系を育むボルネオ島の動物や植物たちをご覧いただけます。（注）早めの夕食後、空港へ。 （機中泊）朝夕タ	
6	バンダルスリブガワン 成田空港07:30着	深夜、ロイヤルブルネイ航空にて帰国の途へ。 朝、成田空港に到着後、解散。 （機）	

（注）動物や花、キナバル山の景観は、自然現象のため、必ずご覧にたけるとは限りません。
※キャノピー・ワーカーは、約1.5キロの山道（一部未舗装）や、足場の悪い吊り橋などを歩きます（目安30～40分）。歩きやすい服装でいらしてください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食4回、昼食4回、夕食3回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行いたします。 ■パスポート必要残存有効期間：入国時6ヶ月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■バンダルスリブガワン：ザ・リズクン・インターナショナル・ホテル

■コタキナバル：ル・メリディアン・コタキナバル
市内にあるリゾートホテル。このたびはシービューの客室をご用意しました。



ウォーターフロントに建つ「ル・メリディアン」



ナイトマーケットにも気軽にいける便利な立地

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めていますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

季節限定企画

赤い睡蓮の湖と タイ・ラオス絶景紀行 7日間



タイの絶景として紹介される「赤い睡蓮の湖」ノンハン湖 ©comzeal

ここにご注目。旅のポイント

- ① タイ北部の絶景、赤い睡蓮の湖ノンハン湖を訪ねます。
- ② ルアンパバーンに連泊し、世界遺産の古都の滞在をお楽しみいただきます。
- ③ 景勝地のバンピエンに泊まり、ラオス屈指の鍾乳洞見学などへご案内します。

ツアープランナーより

母なる大河メコンが貫き、周囲を丘陵に囲まれた、東南アジア唯一の内陸国であるラオス。世界各国で開発が進む中も変わらぬ素朴な暮らしづくり、人々の仏教への敬虔な祈りの風景に、失われつつある「アジアの原風景」を見るすることができます。ラオス最大の見どころは、仏閣がひしめく古都ルアンパバーン。2泊の滞在で、名刹古刹の巡礼、アジア屈指の規模の托鉢風景や悠久なるメコン川の流れ、夜にがらりと雰囲気を変える賑やかなナイトマーケットとフランスの香り漂うカフェを訪ね、魅力を探訪します。このたびは首都ヴィエンチャンから日帰り旅行で、タイ北部のノンハン湖も訪問。ラオス三都とタイの絶景、冬季限定の「赤い睡蓮の湖」を一度の旅で巡ります。

ツアーの見どころ

仏領時代の面影薫る

世界遺産ルアンパバーンに連泊

町全体が世界遺産に登録されている古都ルアンパバーン。素朴なアジアの原風景とフランスコロニアルな風情が交錯する町の風情をお楽しみください。



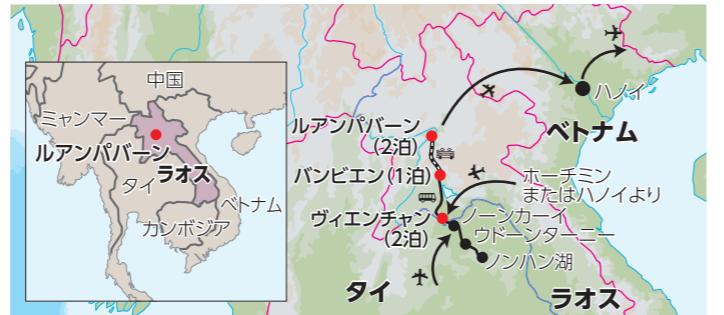
ルアンパバーン (イメージ)

景勝地バンピエンに宿泊し、 林立する奇岩群を楽しみます

「ラオスの桂林」と称される田舎町バンピエン。岩壁をくり抜くように形成されたタム・チャン洞窟やナムソン川の清流クルーズなど、ラオスの豊かな自然を満喫いただけます。



バンピエン 奇岩の山容と川の流れ



利用予定航空会社: ベトナム航空

ツアーコード: SC068T

集合・日数・出発日	旅行代金
【成田空港集合・7日間】 12月27日(土)	エコノミークラス利用 ¥498,000 ビジネスクラス利用 ¥898,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥75,000にて承ります)	

ビジネスクラス利用区間: 日本発着の国際線区間にのみ適用

燃油サーチャージ別途自安: ¥38,000: 4月1日現在

地方発着追加代金 大阪・名古屋~東京 片道 ¥5,000 但し付帯条件がございますので各店へお問い合わせください。
福岡・札幌~東京 片道 ¥10,000

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港09:30発 ルアンパバーン14:10着 ホーチミン15:50発 ヴィエンチャン19:00着	午前、航空機にてホーチミンへ。 航空機を乗り換え、ノンハーンを経由しラオスのヴィエンチャンへ。 着後、バスにてホテルへ。 【2連泊】(ヴィエンチャン泊) □機夕	
2	ヴィエンチャン (ウーターナーのノンハーン 国境のノンカイ)	早朝、国境を越えタイ北部のウーターナーの「赤い睡蓮の湖」と呼ばれるノンハーン湖へ。小舟に乗って湖一面が赤く染まる景観を楽しみます。(注1) 午後、国境の町ノンカイへ。メコン川に架かる「タイ・ラオス友好の橋」を通過し、ヴィエンチャンに戻ります。 その後、ヴィエンチャンの観光。様々な仏像が並ぶ独特の景観が楽しめる○ブッダパークの見学へご案内いたします。 夕食は、ラオスの民族舞踊をご覧いただきながらお祝い上がりください。 (ヴィエンチャン泊) 国屋夕	
3	ヴィエンチャン09:00発 バンピエン11:00着	午前、●タートルアン寺院の見学。 その後、バスにてバンピエンへ。ハロン湾と並び、東南アジア屈指のカルストの絶景が広がります。 バンピエン着後、ナムソン川のクルーズや○タム・チャン洞窟にご案内します。 宿泊はホテルから絶景がご覧いただける「リバーサイド・ブティックリゾート」です。 (バンピエン泊) 国屋夕	
4	バンピエン10:45発 ルアンパバーン11:49着 (国立博物館、 ワット・シエントーン)	午前、バンピエンより鉄道にてルアンパバーンへ。(注2) ルアンパバーン着後、かつての王宮である●国立博物館と付属寺院○ワット・マイ、ルアンパバーン唯一の壮麗な寺院○ワット・シエントーンを見学します。 【2連泊】(ルアンパバーン泊) 国屋夕	
5	ルアンパバーン (ワクワーダム、 メコン川クルーズ、 サンハイ村)	午前、2500体とも云われる仏像が安置されているワクワーダムへ。その後、ボートでメコン川を下り、洒造りで有名なサンハイ村も訪れます。午後、クアンシーの滝にご案内いたします。 夕食は、ホテル内にてガラ・ディナーです。 夕食後、ご希望の方はナイトマーケットへご案内します。 (ルアンパバーン泊) 国屋夕	
6	ルアンパバーン (托鉢風景)	早朝、ルアンパバーンの風物詩である托鉢をご覧いただけます。 托鉢体験することもできます。裏道や朝市にもご案内します。 午前、ゆっくりとお過ごしください(客室は12時まで利用できます)。昼食は、「ラオ・フレンチ」で人気のレストラン「ル・エレファント」でご用意しました。 夜、ルアンパバーン空港より航空機にてハノイへ。 (機中泊) 国屋□	
7	ハノイ00:25発 成田空港07:00着	深夜、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 朝、成田空港到着。 機□□	

※日程表の時刻は、成田空港発着、往路ホーチミン経由、復路ハノイ経由のベトナム航空の利用を想定したものです。ベトナムの経由地によっては、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)一般的な開花時期に合わせて出発日を設定しておりますが、開花時期は気候や気温により左右されることがあります。乗組等により見られない場合もございます。

(注2)鉄道の便、発着時刻は変更となる場合がございます。なお、スヌーケルなどの大きな荷物は、別送いたします。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員: 10名様 ■食事: 朝食5回、昼食5回、夕食5回 ■添乗員: 成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間: 出国時6ヶ月以上 ■パスポート査証未使用欄: 見開き2ページ以上必要 ■ラオスの観光許可書申請のため、お申し込み時にパスポートの顔写真のページのコピーをお預かりいたします。(画像でも可)

ご宿泊ホテル

- ヴィエンチャン: クラウン・プラザ・ヴィエンチャン
- バンピエン: リバーサイド・ブティック・リゾート
ナムソン川のほとりにたたずむリゾートホテル。朝、夕の川沿いの散策もおすすめです。
- ルアンパバーン: ヴィクトリア・シェントーンパレス

※バスルーム付き客室をご用意するよう努めていますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

6つの世界遺産を巡る ベトナム縦断の旅 8日間



世界遺産④ ハロン湾 海上から屹立する奇岩群を終日クルーズ(イメージ)

ここにご注目。旅のポイント

- ① ベトナムの多様な6つの世界遺産をめぐり、ハロン湾にて元旦を迎えます。
- ② 越洋折衷のユニークなファットジェム教会を訪れます。
- ③ ハノイの名店「リー・クラブ」での夕食で旅を締めくくります。

ツアープランナーより

南北に長いベトナムには古代遺跡や趣ある古都、自然豊かな景勝地が点在し、地域ごとに異なる多様な魅力に出会えます。気候も南北で異なり、年間を通して気温が高くなる南部に比べて、中部から北部の年末年始は気温が落ち着き過ごしやすいシーズンです。このたびは中部の大都市ダナンから入り、北部・首都ハノイまでを縦断。ベトナム全土にある8つの世界遺産のうち、6つを厳選して訪れます。2024年に開通、南北統一鉄道の路線を利用した新たな観光列車「セントラル・ヘリテージ・コネクション」に乗車。山や海を眺めながら峠を越える列車の旅もお楽しみください。旅のハイライトは北部の景勝地ハロン湾。元日は「海の桂林」と称される奇岩群の絶景の日中クルーズで、新年を迎えてください。

ツアーアの見どころ

ベトナムの魅力に迫る6つの世界遺産めぐり



世界遺産① 古都ホイアン



世界遺産② ミーソン聖域



世界遺産③ フエの建造物群



世界遺産④ ハロン湾のクルーズ



ツアーコード: SC006T
ツアーコード: SC006T

集合・日数・出発日	旅行代金
【成田または羽田空港集合・8日間】 12月28日(日)	エコノミークラス利用 ¥478,000 ビジネスクラス利用 ¥878,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥50,000にて承ります)
ビジネスクラス利用区間: 東京~アジア主要都市~ダナン/ハノイ~東京間に適用
燃油サーチャージ別途自安: ¥22,000: 4月1日現在

地方発着追加代金 大阪・名古屋~東京 片道 ¥5,000 但し付帯条件がございますので各店へお問い合わせください。
福岡・札幌~東京 片道 ¥10,000

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港09:30発 ホーチミン14:10着 ダナン17:25着 ホイアン19:15着	午前、成田空港より航空機にてホーチミンへ。 航空機を乗り換え、ダナンへ。 着後、バスにてホイアンへ。 【2連泊】(ホイアン泊) □機夕	
2	ホイアン	午前、ホイアンの市内観光。 ○来遠橋(日本橋)や●タンキの家、●博会館、●海のシルクロード博物館など海のシルクロードをテーマとした散策をお楽しみください。その後、バスにてチャンパ王国の遺跡、 ミーソン聖域(ホイアン泊) 朝夕夕	
3	ホイアン06:20発 ダナン07:50発 フエ11:05着	朝、バスにてダナンへ。 午前、ダナンより観光列車「セントラル・ヘリテージ・コネクション」に乗車し、フエに移動します。(注1) 午後、フエの宮廷料理をご用意しました。(フエ泊) 国屋夕	
4	フエ07:50発 ハノイ09:10着 ハロン湾17:00着	朝、航空機にてハノイへ向かいます。(注1) 着後、 【3】●旧ハノイ(タンロン)皇城跡の見学へ。 午後、バスにてハロン湾へ。 【2連泊】(ハロン湾泊) 国屋夕	
5	ハロン湾	2026年を迎えます。 終日、 【4】ハロン湾のクルーズへ。海の桂林とも讃えられる絶景をお楽しみください。(ハロン湾泊) 朝夕夕	
6	ハロン湾08:30発 ハノイ12:30着	午前、バスにてハノイへ戻ります。 夕刻、水上人形劇にご案内します。(ハノイ泊) 朝夕夕	
7	ハノイ (チャンアン)	午前、「陸のハロン湾」と称される絶景、小舟に乗船し、絶景の川下りをお楽しみください。 午後、ベトナムが誇るユニークな教会●ファットジェム教会へ。ゴシック様式の木造りとベトナム伝統建築の木造が融合した歴史珍しい教会です。 ハノイに戻り、夕食は19世紀に建てられたフレンチ・コロニアルスタイルの「リー・クラブ」にてお楽しみください。(機中泊) 朝夕夕	
8	ハノイ00:25発 成田空港07:00着	深夜、ハノイより航空機にて帰国の途へ。 朝、成田空港に到着。 機□□	

※日程表の時刻は、成田空港発着のベトナム航空の利用を想定したものです。他の便または他の航空会社を利用の場合は、発着空港および乗り継ぎ空港、時刻、日程は異なります。

(注2)鉄道や現地の国内線の発着時刻は変更となる場合があります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員: 10名様 ■食事: 朝食6回、昼食6回、夕食7回 ■添乗員: 成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間: 乗組時6ヶ月以上 ■バスポート査証未使用欄: 1ページ以上

ご宿泊ホテル

- ホイアン: レガシー・ホイアン・リゾート
- フエ: メリア・ヴィンパール・フエ
フエの新市街に位置するホテルでフォン川にかかるチャンティエン橋まで徒歩圏内です。
- ハロン湾: ワツソン・プレミアム・ハロン・ホテル
ハロン湾ビューのスイートルームをご用意しました。
- ハノイ: ジ・アン・ハノイ

※バスルーム付き客室をご用意するよう努めていますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

2つのフレンチコロニアルホテルに宿泊
【関空発】豊かなるメコンデルタと
インドシナの都サイゴン 南ベトナム旅情 6日間



ホーチミンの夜景を楽しみながらのディナーラウズへご案内（イメージ）

ツアープランナーより

メコンデルタの生活も徐々に変化しており、かつてのような賑わいが薄れつつありますが、カントーを訪ねると、今も水上マーケットが開かれ、メコンデルタを代表する風景をご覧いただくことができます。カントーで迎えた朝、少し早起きして水上マーケットを訪ねるボートクルーズへ。野菜や果物を満載した手漕ぎのボートを女性たちが縦横無尽に操る姿から、アジアの母なる川「メコン」の活気が伝わってきます。また、ホーチミン（サイゴン）では、ドンコイ通りに面した老舗ホテルに連泊し、現在の新しいホーチミンと古き良きサイゴン時代をお楽しみいただきます。大晦日はホーチミンでサイゴン川に上がる花火など新年を迎える喜びに溢れています。

2つの上質フレンチコロニアルの ホテルに宿泊

■ メコンデルタの景観とフレンチ・コロニアル建築の調和が絶妙 ヴィクトリア・カントー・リゾート

ヴィクトリア・ホテルズグループの代表的ホテルである、南ベトナム・カントー郊外に位置する高級コロニアル・リゾート。ハウルと緑豊かな庭園に囲まれたフレンチ・コロニアル建築のこの宿は、ネオクラシックな外観と、木目を活かした落ち着いたベトナム装飾が特徴です。喧騒とは対照的な静寂の中で、夢見心地のひとときをお過ごしいただけます。



ヴィクトリア・カントー・リゾート

■ 街の中心ドンコイ通りに面した1930年創業の老舗フレンチコロニアルホテル・グランド・サイゴン

「ドンコイ」と称されたサイゴンの目抜き通りドンコイ通りに面して、ドーム型のタワーがひと際目につく白亜のフレンチコロニアル建築が、1930年に創業の「ホテル・グランド・サイゴン」。100年近くの時を経た現在も、創業当時の手動式エレベーター、大理石をふんだんに用いた広々としたロビーやアーチ型の柱、曲線美に溢れた階段手摺など変わらぬ佇まいで、旧きサイゴンの趣を伝えます。

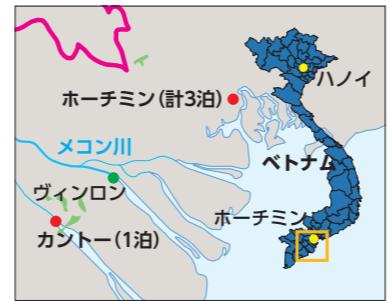


ホテル・グランド・サイゴン 本館

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めおりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

ここにご注目。旅のポイント

- ① 2つの上質フレンチコロニアルのホテルに宿泊します。
- ② カントーに宿泊することでお母なるメコンデルタの暮らししづくりに触れる。
- ③ 新スポットをはじめ、ホーチミンの新旧の見どころへご案内します。



利用予定航空会社：ベトナム航空

ツアーコード：SC129Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・6日間】 12月29日(月)	エコノミークラス利用 ¥399,000	ビジネスクラス利用 ¥659,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥48,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥22,000：5月1日現在		

日数	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港10:00発 ホーチミン13:45着	午前、関西空港より、航空機にてホーチミンへ。 着後、ホテルへ。 (ホーチミン泊) □機夕	
2	ホーチミン09:00発 アンビン島 カントー16:30着	午前、バスにてメコンデルタのヴィンロンへ。 着後、ボートに乗り換え、メコン川の中州にあるアンビン島へ。 途中、小舟に乗り換え、アンビン島の遊覧クルーズを楽しめます。 午後、カントーへ。ご宿泊は、カントーを代表するフレンチ・コロニアルリゾートホテル「ヴィクトリア・カントー・リゾート」です。 (カントー泊) 翻墨夕	
3	カントー13:00発 ホーチミン16:00着 (オペラハウスでのAOショー)	朝、水上マーケットの見学へ。ホテルに戻り、朝食をお召し上がりいたいたい後、カントーの散策へ。 午後、ホーチミンへ向かいます。ご宿泊は、歴史的コロニアルホテル「ホテル・グランド・サイゴン」です。 夜、ベトナムの歴史的フレンチ建築「オペラハウス」にて「AO・ショー」(18:00～19:00)を観劇。(ベトナムの田舎の農村)をイメージしたステージ。ベトナムの生活や文化、今と昔をアコロバティックな息を飲むパフォーマンスを披露します。 (2連泊)(ホーチミン泊) 翻墨夕	
4	ホーチミン (タオディエン地区) (サイゴン川リバーライフ)	午前、ホーチミンの観光へ。○南北ベトナム統一会堂、19世紀建築が美しい○中央郵便局を訪ねてから、観光ではあまり訪れない、サイゴン川の対岸北部の高級住宅地として注目を集める「タオディエン地区」の散策とランチ。お洒落なレストランにて軽いフレンチのランチです。 午後は自由行動。 夕食は、サイゴン川のディナーラウズにてお楽しみください。 (ホーチミン泊) 翻墨夕	
5	ホーチミン	午前、自由行動。 午後、ホーチミンの市内観光へ。賑やかなベンタイン市場やレロイ通りなどへご案内します。 夕食後、ホーチミン空港へ。 (機中泊) 朝□夕	
6	ホーチミン01:00発 関西空港06:55着	深夜、ベトナム航空にて帰国の途へ。 朝、関西空港到着、解散。 機□□	

ご旅行条件とご注意

■ 最少催行人員：10名様 ■ 食事：朝食4回、昼食3回、夕食5回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■ パスポート必要残存有効期間：入国時6ヶ月以上 ■ パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ツアーオの見どころ

メコンデルタ風情を味わう水上マーケットと運河の旅

メコンデルタの生活も徐々に変化しており、かつてのような賑わいが薄れつつありますが、カントーを訪ねると、今も水上マーケットが開かれ、メコンデルタを代表する風景をご覧いただくことができます。カントーで迎えた朝、少し早起きして水上マーケットを訪ねるボートクルーズへ。野菜や果物を満載した手漕ぎのボートを女性たちが縦横無尽に操る姿から、アジアの母なる川「メコン」の活気が伝わってきます。また、ヴィンロンでは、メコン川の中州アンビン島の運河クルーズにご案内します。アンビン島にはメコン川とともに暮らす素朴な人々の生活が残されています。細い水路を進み、昔ながらのメコンデルタを体感できるひとときをお楽しみいただけるでしょう。



メコンデルタのクルーズを体験（イメージ）

カントーでは水上マーケットを見学

年末年始を台湾で迎える

大晦日を楽しむ 台北故宮博物院と台湾の古い街 5日間



台北のカウントダウンイベント 台北101ビルでの大花火（イメージ）

ここにご注目。旅のポイント

- ① 台北中心部のホテルに4連泊し、年越しをお楽しみいただきます。
- ② 故宮博物院は特別セミナーをお聞きいただいてから鑑賞します。
- ③ 台湾の至宝をモチーフにした「故宮晶華」での食事や海鮮有名なレストラン「海霸王」での美食をお楽しみいただきます。

ツアープランナーより

日本人の海外旅行先でトップクラスの人気を誇る台湾。空路で3～4時間と国内旅行感覚で気軽に訪ねられることや台北からの日帰り旅行でも十分に楽しめること、食事も魅力的なことなど、魅力につきません。このたびは台北に4連泊し、年末年始にゆっくりと台湾風情にふれていただきます。専門員による解説を聴講してから故宮博物院を鑑賞したり、ローカル鉄道に乗車してノスタルジックな町並みを訪ねたり、観光プログラムも充実。台北を彩る風物詩、カウントダウン花火で良い新年をお迎えください（注2）。

ツアーオの見どころ

一度は訪ねたい 台北の故宮博物院を鑑賞

清が所有していた歴史的価値の高い文物の大部分は戦火を免れ、台北に運ばれた歴史を持ちます。故宮博物院でそれらを見学する前に、専門解説員によるセミナーを設けました。事前に理解を深めることで、より印象に残る鑑賞になるでしょう。



研究員によるセミナー付きでより深く鑑賞

故宮の美の文物を模した 至宝料理を味わう

故宮博物院鑑賞後は、隣接する「故宮晶華」へご案内します。この食事処では、故宮が誇る名品を模した至宝料理をお召し上がりいただきます。味覚だけでなく、目で見てお楽しみください。

思い出深い昼食のひとときになることでしょう。



名品を模した白菜（イメージ）



大晦日は郷愁漂う九份の路地歩きへ

利用予定航空会社：チャイナエアライン、エバー航空、日本航空、全日空、キャセイパシフィック航空
ツアーコード：CT901T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合・5日間】 12月29日(月)	エコノミークラス利用 ¥365,000	ビジネスクラス利用 ¥565,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥17,000：5月1日現在		

地方発着追加代金 大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 但し付帯条件がございますので各店舗へお問い合わせください。

日数	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港07:55発 台北10:55着 (中正紀念堂) (總統府)	朝、羽田空港より航空機にて台北へ。着後、市内へ向かいます。市内着後、小籠包で小腹を満たします。	
2	台北 (平渓線乗車) (十分、九份散策)	午後、●中正紀念堂、○總統府など台北の市内観光へご案内します。夕食は、市内レストランにて台湾料理をお召し上がりください。 【4連泊】(台北泊) 翻墨夕	
3	台北 (故宮博物院 セミナーと見学)	午前、ホテルにて専門解説員による故宮博物院のセミナーで理解を深めます。その後、●故宮博物院の見学（注3）。昼食は博物院脇にあるレストラン「故宮晶華」にて、博物館の至宝をモチーフにしたメニューの昼食です。	
4	台北 (鶯歌・三峡)	午後、自由行動です。台北は有名なレストラン「海霸王」にてお召し上がりください。 夕食は、海鮮で有名なレストラン「海霸王」にてお召し上がりください。 【台北泊】 翻墨夕	
5	台北12:35発 成田空港16:35着	午後、台北より帰国途へ。 夕刻、成田空港に到着。 朝機□	

※日程表の時刻はチャイナエアラインの羽田空港発／成田空港着の便を想定したものです。他の便を用いる場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

（注1）天燈打ち上げ体験は雨天でも行いますが、強風や荒天の場合はご案内できない場合がございます。

（注2）カウントダウン花火は2025年も開催が予定されておりますが、正式決定はご出発の60～30日前頃となります。

（注3）故宮博物院の「白菜」は急遽、貸し出しなどで見学できない場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■ 最少催行人員：10名様 ■ 食事：朝食4回、昼食4回、夕食4回 ■ 添乗員：羽田または成田空港ご到着時まで同行いたします。 ■ パスポート必要残存有効期間：帰国時まで有効なもの ■ パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■ 台北：ホテル・イリューム台北

※台湾政府の規定で、2025年1月からホテルでの歯ブラシ、ひげそり、くしなどの使い捨てアメニティの用意が禁止になりました。日本からご持参ください。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めおりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

ローカル鉄道「平渓線」に乗車し 十分では天燈上げの体験も（注1）

日本の江の島電鉄の姉妹列車としても知られる台湾のローカル鉄道「平渓線」。瑞芳駅から菁桐駅まで基隆河に沿って渓谷を進む全長13キロほどの短い路線です。また平渓地域では、旧

快適なプライベートバルコニー付き 高級客船センチュリー・パラゴンでゆく 長江三峡の船旅 6日間



悠久の三峡をゆく(イメージ)

ここに注目。旅のポイント

漢詩に詠まれてきた絶景「三峡」を船上からごゆっくりお楽しみいただきます

三峡とは名のおり、3つの峡谷の総称。瞿塘(くとう)峡、巫(ふ)峡、西陵(せいりょう)峡がおよそ150キロにわたり連なります。三峡ダム完成により、水位は上がりましたが、快適な客船の船上からは雄大な山水画の世界を存分にお楽しみいただけます。サンデッキに出て、刻々と変わりゆく景観をお楽しみください。



両岸に絶壁が迫る三峡。古来より知られてきた中国屈指の名勝をお楽しみください(イメージ、添乗員撮影)

ここに注目。旅のポイント

- ① 中国屈指の絶景が広がる三峡下り(重慶～宜昌)を船上からゆっくりとお楽しみいただきます。
- ② 「三国志」ゆかりの舞台・白帝城や三峡ダムを見学します。
- ③ 全室バスタブ付き、プライベートバルコニー付きキャビンを持つ「センチュリー・パラゴン」に乗船します。

ツアープランナーより

全長6300キロの大河、長江のなかでも、その美しさで名を馳せる「三峡」。三峡ダムによって水位が約60メートル上昇。険しさは影をひそめたとも言われますが、かえって水を湛える雄大な景観が広がり、また神女渓のように新たに訪ねられるようになった場所もあります。出発地は、ニューヨークと見まがうほどの大都市に変貌した「一帯一路」のスタート地点・重慶。利用する「センチュリー・パラゴン」は全室バスタブ、バルコニー付き、28m²のリバークルーズ船としてはかなり広々とした造りです。3日4泊の三峡下りで宜昌まで、悠久の長江の流れに乗り中国屈指の名景、古来漢詩に詠まれた歴史を感じながら、2026年の元日をお迎えください。



三峡ダム完成により、孤島となった白帝城

『三国志』を彩る舞台、白帝城に上陸します

3世紀の三国時代、蜀漢の皇帝として即位した劉備は吳と戦って敗れ、意気消沈。後事を諸葛亮孔明に託して没したのが白帝城でした。以来、唐代の李白や多くの文人墨客、時の権力者が訪れた『三国志』の舞台にご案内します。展望台からは中国元の10元紙幣にもデザインされている瞿塘峡「夔門(きもん)」の景観が

ご覧いただけます。



水位上昇により白帝廟への階段も約3分の1に



白帝城観光区の最後は瞿塘峡入口を眺める展望台。中国元の10元札の裏側の絵に近い角度

中国が威信をかけて建設した

世界最大級のダム「三峡ダム」を見学します

全長2.3キロメートル、高さは180メートルを超える三峡ダム。完成当時、世界最大の建築規模・工事量・排水能力・発電所を持つ、近代中国最大の国家プロジェクトです。三峡下りの後、下船し、中国の巨大建築プロジェクトを紹介する博物館を訪問。展望台からの俯瞰もご覧いただきます。



クルーズ下船後に三峡ダムを見学します(イメージ)



利用予定航空会社:中国東方航空、中国国際航空、中国南方航空、上海航空 ツアーコード:CH048T

集合・日数・出発日	旅行代金
【成田空港／関西空港／中部空港／福岡空港集合・6日間】12月29日(月)	
4階デラックスキャビン (28m ² 、バルコニー付き)	エコノミークラス利用 ¥398,000 ビジネスクラス利用 ¥598,000 (お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥95,000にて承ります)
5階エグゼクティブスイート (38.5m ² 、バルコニー付き)	エコノミークラス利用 ¥458,000 ビジネスクラス利用 ¥658,000 (お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥155,000にて承ります)
ビジネスクラス利用区間:日本発着の国際線区間に適用	
燃油サーチャージ別途目安:¥23,200・5月1日現在	
地方発着追加代金 大阪・名古屋～東京 片道 ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 ¥10,000 各付帯条件がございますので 各店舗へお問い合わせください。	

日 時 開港地 スケジュール 宿泊地・食事

1	成田空港10:55発 + 上海16:30着 関西空港14:20発 + 上海浦東16:05着 中部空港10:15発 + 上海浦東12:05着 福岡空港09:30発 + 上海浦東11:00着	20:50発 + 重慶00:15着 20:50発 + 重慶00:15着 16:15発 + 重慶19:10着 16:15発 + 重慶19:10着	午後、航空機にて上海へ。 着後、航空機を乗り換え重慶へ。 深夜、重慶到着後、ホテルへ。 (重慶泊) □機械
2	重慶16:30 重慶21:00発	ゆっくりホテルで休憩の後、重慶の観光とランチ。 夕刻、重慶朝天門埠頭で乗船します。本日より、「センチュリー・パラゴン」でゆく3泊4日の三峡下りです。 船内で船主催の歓迎パーティーをお楽しみください。 夜、船は重慶の埠頭を出港します。 [3連泊](船中泊) 朝夕夕	
3	豊都	午前、豊都にて閻魔大王の居城とされる●鬼城の観光へご案内します。 午後は船内で過ごしてください 夜、船内で船主催の年越しパーティーをお楽しみください。 (船中泊) 朝夕夕	
4	白帝城 瞿塘峡 巫峡 神女渓 西陵峡	午前、三国志の英雄、劉備玄徳終焉の地●白帝城を訪ねます。 船は絶景が続く長江三峡に入り、瞿塘峡(くとうきょう)、左右から山々が迫る巫峡(ふきょう)を通過、長江支流の神女渓では小舟での遊覧も行います。 夜、船は西陵(せいりょうきょう)を通過します。 (船中泊) 朝夕夕	
5	宜昌09:00着 (三峡ダム)	朝食後、宜昌茅坪埠頭にて下船。●三峡ダムと●ダム工事博物館を見学。 午後、●三峡人家へご案内します。 (宜昌泊) 朝夕夕	
6	宜昌11:10発 + 上海12:55着 宜昌11:10発 + 上海浦東12:55着 宜昌11:10発 + 上海浦東12:55着 宜昌11:10発 + 中部空港20:50着 宜昌11:10発 + 上海浦東12:55着	17:10発 + 成田空港20:55着 18:05発 + 関西空港21:00着 17:15発 + 中部空港20:50着 14:30発 + 福岡空港17:15着	午前、航空機にて上海へ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、成田空港に到着。 朝 機械

※日程表の時刻は、成田空港発着の中国東方航空、関西空港発着の中国東方航空、福岡空港発着の中国東方航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※3～4日目の観光は、船のエクスカーションを利用してのご案内となります。また、停泊地や出航時刻、観光順序や内容、船のイベントは船側の都合や水位、気象条件等により変更となる場合があります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員: 10名様 ■食事: 朝食5回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員: 成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポートの要残存有効期間: 入国時4ヵ月以上 ■パスポート査証未使用欄: 2ページ以上必要 ■旅行代金とは別に船内チップがございます(3泊4日で計4,800円/1名様あたり)を事前にお支払いください。
※2025年までは中国査証(ビザ)なしでの渡航が可能ですが、2026年1月1日以降の滞在については未定であるため、査証取得が必要となる場合の費用・必要書類について、以下の通りご案内します。「査証不要」での渡航期間の延長など、新たな情報がございましたらご連絡いたします。
■中国査証代実費: 2,250円(2025年4月現在) ■査証取得手数料: 22,000円 ■査証取得料金(税込): 6,600円(税込)
■査証用写真: 1枚(縦4.8cm×横3.3cm) カラー写真(背景は無背景か白色)。写真の上から額頭部まで3mm～5mm。写真の下から頬まで5mm以上。正面向き。メガネ着用不可。前髪で顔が隠れた写真は不可(耳と眉毛が見え、額の80%程度が見えるもの)。額周りに装飾品はつけない(ビアス、ネックレス、帽子などの着用不可)。上着無しで白いシャツだけの着用は背景と同化するため不可。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。6ヵ月以内に撮影されたもの。
■パスポート本体をお預かりします。(査証不要)となった場合も、船室の手配に際して、パスポートのお預り写真ページのコピー(白黒写)が必要です。参加申込書とともにお送りください。

ご宿泊ホテル

- 重慶: ハイアット・リージェンシー重慶
- クルーズ船: センチュリー・パラゴン号
(4階デラックスキャビン/5階エグゼクティブスイート)
- 宜昌: クラウン・プラザ宜昌

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーバスのみの客室」増加により、シャワーバスのみとなる場合がございます。

[15名様限定]世界最高所を走る鉄道に乗って天空の都へ
青蔵鉄道乗車でゆく
チベット・ラサ3連泊の旅 7日間



青蔵鉄道(イメージ・画像との季節感は異なります)

ここにご注目。旅のポイント

- 天空の都市ラサを目指して青蔵鉄道1泊2日の旅をお楽しみいただきます。
- ラサでは民家を訪問しチベットの年越し行事を特別にご体験いただきます。
- ラサでは中心の「八角街」に徒歩圏内のホテルに3連泊します。

ツアープランナーより

中国の青海省からチベット自治区までを結ぶ、世界一の高所鉄道「青蔵鉄道」。開通して20年近くが経ちますが、未だにその記録は破られることなく、そもそもこれほどの高地が広がる場所は世界広しいいえど、ほかには数えるほどしかないことを物語っているでしょう。標高5000メートルのチベット高原を、酸素供給された車内の車窓から望む旅は唯一無二のものなのです。乗車2日目の夜明けから夕刻のラサ到着まで、飽きることのない「世界の屋根」の風景を存分にお楽しみください。1室4人の軟臥車(一等寝台)を押さえてご案内するため15名様限定の旅となります。ラサでは民家で特別に年越し行事も体験する年末年始だけのプログラムもお楽しみください。

ツアーの見どころ

天空の都市ラサを目指して
青蔵鉄道の旅

青海省の西寧からチベット自治区の中心ラサまで1972キロを約24時間かけて走破する青蔵鉄道に乗車。万年雪を戴く山々に草原で草を食むヤクの群れなど、車窓の風景に飽きることはあります。



ココシリ自然保護区(イメージ)

ラサでは民家訪問しチベットの年越し行事を体験

チベットの暦は西暦とは異なりますが、ラサの民家を訪ね特別に年越し行事を体験します。バター茶やツアシパなどの家庭料理を食べて1年の穢れを祓う儀式を行い、翌年の運勢を占う「グトゥ」もお楽しみください。



チベット文化圏に欠かせないバター茶(イメージ)



利用予定航空会社:中国東方航空、上海航空、中国南方航空、中国国際航空 ツアーコード:CH129T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港または成田空港集合・7日間】 12月27日(土)	エコノミークラス利用 ¥478,000	ビジネスクラス利用 ¥678,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥50,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間:日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安:¥23,200:5月1日現在		
地方発着追加代金	大阪・名古屋~東京 片道 ¥5,000 福岡・札幌~東京 片道 ¥10,000	各付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
羽田空港08:40発 → 1 上海10:50着 上海16:15発 → 西寧19:40着		午前、航空機にて上海へ。 着後、航空機を乗り換え、西寧へ。	(西寧泊) □機機
2 西寧21:50発 → (青蔵鉄道)		午前、西寧郊外のチベットゲル族6大寺院の一つ●タール寺の観光にご案内します。 夜、青蔵鉄道に乗車します。(注) ゴルムド駅で高地用機関車を連結して、青蔵高原へ入り、ラサを目指します。	(青蔵鉄道車中泊) 朝暁夕
3 ラサ18:26着		途中、崑崙山脈、長江の源流トロ河、鉄道最高地点のタングラ駅(5068メートル)を通ります。 午後、ラサに到着。早めにホテルにチェックインし、高地順応のためゆっくりお過ごしください。	(3連泊) (ラサ(標高3,641m)泊) 国内タ
4 ラサ		午前、ノルブンリカ宮、サンゲ・ドゥングなどを観光します。 午後、西藏博物館や大昭寺にご案内し、八角街を散策します。(ラサ泊) 朝暁夕	
5 ラサ(ボタラ宮)		終日、ラサの観光。ボタラ宮、セラ寺へご案内します。 夜、チベットの年越し行事をご体験いただけます。	(ラサ泊) 朝暁夕
6 ラサ16:20発 → 昆明19:05着 昆明20:30発 → 上海23:25着		午前、デブン寺に参拝します。 その後、空港へ。 午後、ラサ空港より、航空機にて中国主要都市にて乗り換え、上海へ。 着後、空港近郊のホテルへ。(上海近郊(空港近郊)泊) 朝暁夕	
7 上海12:05発 → 羽田空港15:50着		午前、航空機にて帰国への途へ。 午後、羽田空港に到着。着後、解散。	朝機□

*上記日程は、羽田空港発着の中国東方航空および上海航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、利用航空会社によっては、初日の経由都市及び、最終宿泊地が変更となる場合がございます。
(注)鉄道や現地国内線の発着時刻は、変更となる場合があります。

ご旅行条件ご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食6回、昼食5回、夕食4回 ■添乗員:羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間:帰国時6ヶ月以上 ■2ページ以上必要(見開きでなくても可) ■中国査証代実費:2,250円(2025年4月現在) ■査証取得関連費:22,000円 ■査証取得手数料:6,600円(税込) ■査証用写真1枚(縦4.8cm×横3.3cm)。カラー写真(背景は無背景かつ白色)。写真の上から顎頭部まで3mm~5mm。写真の下から顎まで7mm以上。正面向き。メガネ着用不可。前髪で顔が隠れた写真は不可(耳と眉毛が見え、額の80%程度が見えるもの)額周りに装飾品はつけない(ピアス、ネックレス、帽子などの着用不可)上着無しで白いシャツだけの着用は背景と同化するため不可。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。(6ヶ月以内に撮影されたもの) ■パスポート本体をお預かりします。(列車チケットの手配に際しても、事前にパスポートのお預かり真似のコピー(白黒写)が必要です。参加申し込み書とともにお送りください。)※2025年末までは中国査証(ビザ)なしでの渡航が可能ですが、2026年1月1日以降の滞在については現在のところ、査証取得が必要となる見込みです。査証不要での渡航期間の延長など、新たな情報が入りましたらご連絡いたします。

ご宿泊ホテル

- 西寧: 青海賓館
- ラサ: 西藏唐卡酒店
ラサの旧市街に位置し、大昭寺に徒歩圏内のホテルです。
- 上海近郊(空港近郊): 上海浦东機場假日酒店(ホリディー・イン上海浦東)

*バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

チベットの冬の気候について

山間にあるチベットの冬は極寒のイメージがあるかもしれません、2025年1月1日のラサの気温は、最低気温-6.9度、最高気温は9.7度と、寒暖の差があるものの、日中の気温はさほど寒いわけではありません。もともと降水量の少ないチベットですが、冬季は特に降水量が少なく、2025年1月の月間降水量は0ミリと乾燥しているのが特徴です。(気象庁発表のデータより抜粋)乾燥と紫外線の影響により、日中の体感気温は暖かな印象さえ覚えるほどですが、乾燥対策(保湿クリーム等)や紫外線対策(サンガラスや帽子等)は必要となります。

JAPAN AIRLINES 日本航空でゆく
トン族の里
三江と漓江絶景の旅 6日間



ここにご注目。旅のポイント

- 三江に連泊し、トン族の傑作木造建築や歌の文化にふれていただけます。
- 漓江下りでは山水画の風景を、龍勝では棚田の絶景をご覧いただけます。
- 有名グルメガイドブックで高評価を得るレストランで広東料理の昼食をお楽しみください。

ツアープランナーより

広州を起点に広西チワン族自治区へ。中国有数の景勝地、桂林のさらに北西には、少数民族トン族の里・三江があります。漢民族と異なる独自の伝統建築・文化が残り、釣を一切使わない木造の鼓楼や屋根付き橋は目を見張るほど手の込んだものです。そして桂林に戻つてからは奇岩が立ち並ぶ、桂林の漓江下りをたっぷりお楽しみいただけます。1日ごとに少数民族、棚田の景観、奇岩の絶景と、広州の「食」と、異なるテーマを訪ねていただけます。かつてはインフラ設備が整わず一度の旅で巡ることはできませんでしたが、開通した高速鉄道を駆使して効率的に、かつ宿泊ホテルも厳選して、快適な滞在をお過ごしいただけるようになりました。

ツアープランナーより

トナ族の驚きの伝統木造建築を三江に訪ねます

チワン族などの少数民族が多く暮らす広西チワン族自治区。中でも貴州省との境に近い三江県には、木造の伝統建築が特徴的なトナ族が暮らし、それぞれの町や村に「鼓楼」や屋根付きの橋「風雨橋」が残されています。中心の三江より郊外にある程陽村入口にある風雨橋は「国の重要文化財」に指定されるほど堂々たるもので、一見の価値があります。



2002年に完成した高さ約43メートルの鼓楼

三江風雨橋を中から



利用予定航空会社:日本航空 ツアーコード:CH264T

集合・日数・出発日	旅行代金
【羽田空港集合・6日間】 12月29日(月)	エコノミークラス利用 ¥398,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥45,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間:日本発着の国際線区間に適用(羽田~広州間の往復)	
燃油サーチャージ別途目安:¥14,800:5月1日現在	
地方発着追加代金	大阪・名古屋~東京 片道 ¥5,000 福岡・札幌~東京 片道 ¥10,000

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
羽田空港08:40発 → 1 広州13:05着 広州南駅16:39発 → 三江南駅20:06着 → 三江21:00着		午前、日本航空直行便にて広州空港へ。 着後、広州南駅より高速鉄道にて三江南駅へ。(注)	(2連泊)(三江泊) 機□団
2 三江(程陽)		午前、三江より程陽へ。 ●程陽風雨橋や村の散策を楽しみます。 昼食時はトン族の大歌(合唱)もお聞きください。 午後、三江に戻り、○三江鼓楼へ。(三江泊) 朝暁夕	
3 三江09:00発 → 龍勝 → 桂林17:00着		午前、三江より龍勝へ。 着後、ロープウェイに乗って、展望テラスより●龍勝棚田をご覧ください。 その後、桂林へ。(2連泊)(桂林泊) 朝暁夕	
4 桂林(漓江下り)		午前、桂林から陽朔まで●漓江遊覧にてご案内します。 午後、●興坪古鎮に立ち寄ります。別の角度から、漓江の景色をご覧ください。 夕刻、桂林へ戻ります。(桂林泊) 朝暁夕	
5 桂林09:20発 → 広州11:38着		午前、桂林より高速鉄道にて広州へ。(注) 広州着後、有名グルメガイドブック2つ星の「インペリアル・トレジャー」(御駿軒)にて広東料理をお召し上がりください。 午後、●広州タワーへご案内します。(広州泊) 朝暁夕	
6 広州14:35発 → 羽田空港19:30着		チェックアウトまでゆっくりお過ごしください。 午後、日本航空直行便にて帰国の途へ。 夜、羽田空港に到着。朝機□機	

(注)鉄道の発着時刻は、変更となる場合がございます。また、駅にはポーターがない場合が多い為、ご自身で持ち運べるサイズや重さのお荷物でご参加くださいますよう、ご協力をお願い致します。

ご旅行条件ご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食5回、昼食4回、夕食5回 ■添乗員:羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間:帰国時6ヶ月以上 ■2ページ以上必要(見開きでなくても可) ■中国査証代実費:2,250円(2025年4月現在) ■査証取得関連費:22,000円 ■査証取得手数料:6,600円(税込) ■査証用写真:1枚(縦4.8cm×横3.3cm)。カラー写真(背景は無背景かつ白色)。写真の上から顎頭部まで3mm~5mm。写真の下から顎まで7mm以上。正面向き。メガネ着用不可。前髪で顔が隠れた写真は不可(耳と眉毛が見え、額の80%程度が見えるもの)額周りに装飾品はつけない(ピアス、ネックレス、帽子などの着用不可)上着無しで白いシャツだけの着用は背景と同化するため不可。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。(6ヶ月以内に撮影されたもの) ■パスポート本体をお預かりします。(列車チケットの手配に際しても、事前にパスポートのお預かり真似のコピー(白黒写)が必要です。参加申し込み書とともにお送りください。)※2025年末までは中国査証(ビザ)なしでの渡航が可能ですが、2026年1月1日以降の滞在については現在のところ、査証取得が必要となる見込みです。「査証不要」での渡航期間の延長など、新たな情報が入りましたらご連絡いたします。

ご宿泊ホテル

- 三江: 三江侗鄉國賓館
三江を流れる川のほとりに建つホテル。このたびは、リバービューの部屋をご用意しました。
- 桂林: シェラトン桂林ホテル
- 広州: スイス・ホテル広州

*バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

「漓江下り」で山水画の世界 代々伝わる「歌唱」でトナ族の心にふれる

